

平成31年 3 月 29日

入札参加者 各位

曾於市長 五位塚 剛
(公 印 省 略)

工事費内訳書の記載について

平成27年 4 月 1 日から、建設業者は公共工事の入札に係る申込みの際に、入札金額の内訳を記載した「工事費内訳書」を提出することが義務付けられております。

工事費内訳書の取扱いについては既に御承知のことと存じますが、当該工事に係る設計書（金抜き）の積算体系のレベル 2 まで記載することとしています。

また、積算体系のレベル 1 が複数あり、それぞれ工事価格を算出する場合は、必ず、当該工事に係る工事価格の合計金額を記載くださるようお願いいたします。

なお、詳細につきましては、別紙記載例を参考に作成くださるよう重ねてお願いいたします。

問い合わせ先
財政課 入札契約係
電話：0986-76-8803

記載例

【上部記載事項省略】

工事費内訳書

工事名	〇〇〇工事	
工事場所	曾於市〇〇〇地内	
工種等	見積金額 (円)	割合 (%)
道路改良	61,397,062	100
土工	18,186,152	30
法面工	15,678,943	25
擁壁工	23,854,915	39
雑工	3,677,052	6
直接工事費	61,397,062	
共通仮設費計	5,703,787	
純工事費	67,100,849	
現場管理費	10,474,442	
工事原価	77,575,291	
一般管理費計	8,759,709	
工事価格①	86,335,000	
舗装工事	6,137,242	100
土工	367,705	6
舗装版破碎工	1,567,894	25
路上再生工	1,816,152	30
舗装工	2,385,491	39
直接工事費	6,137,242	
共通仮設費計	570,378	
純工事費	6,707,620	
現場管理費	1,047,444	
工事原価	7,755,064	
一般管理費計	875,936	
工事価格②	8,631,000	
工事価格合計 (工事価格①+工事価格②)	94,966,000	

合計欄を行追加して
工事価格①と工事価格②の
合計金額を記載